

# 龍谷の教育

No.167

2023.Summer



〒840-0054 佐賀市水ヶ江3-1-25 電話 0952-24-2244 FAX 0952-24-3828 URL <https://www.sagaryukoku.ed.jp>

## 令和5年度 第61回佐賀県高等学校 総合体育大会特集



空手部優勝!!



## 次代を見据えた教育の流行 龍谷中高一貫理数グローバル の取り組み

学校法人佐賀龍谷学園  
龍谷中学校・高等学校 副校長



井手 和憲

龍谷中高一貫理数グローバルが、開設4年目を迎える、教育内容も充実してまいりました。理数グローバルの「理数」とは、論理的思考の育成であり、物事を項立てて考えていく力を育成します。一方、理数グローバルの「グローバル」とは、社会に向けた広い知識や見識をもった社会に通用する人材の育成です。本校教育の特徴の一つに、英語教育があります。

教室では、2人の外国人教員、NIE (Native English Teacher) による、オールイングリッシュの単独授業が展開されています。また、NIEは教員免許を取得しておりますので、学級担任としての業務も任せられています。また、英語検定の挑戦や、Weblio学習 (オンライン英会話) にも取り組んでいます。さらに、中学3年生の海外語学研修では、日頃の自身の英語力を現地ですべて試すこととしています。

特徴の二つは、iPadを活用した学習指導のほか、プログラミング教育及び個人研究等でのプレゼン制作の指導の充実です。

2020年 (令和2年) 施行の小学校学習指導要領において、プログラミング教育の必修化とともに、国立大学協会から2025年 (令和7年) 1月の大学入学共通テストから「国立大学は原則『情報』を課す」と発表されたことが、昨今の教育の大きな目玉の一つになっています。

小学生からのプログラミング教育。それはプログラミング学習により、目的やそれを達成するためのプロセスを明確に描くことができ、物事を論理的に考えたり、知識や情報を整理したりする力が身につくと考えられているからです。課題解決を図るためにプログラムをどのように動作させるか、試行錯誤しながら創造力を伸ばしていくことにその理由があります。試行錯誤を繰り返しながら小さな目標を一つずつクリアして最終目標にたどり着くことができる。これが子どもたちが社会に出たときに、あらゆる

場面が必要となるからと考えます。このため、都会ではこうしたことへの備えとして、プログラミングを指導する塾に通う子どもたちが急増していると聞いています。

特徴の三つは、一日7時間の先取り授業と補充学習の充実です。本校教育では、生徒たちが将来に向けて幅広く対応できるように考え、教育課程にあつては、文理融合型の入学試験に対応できる教育課程を編成し、6か年課程のうち5か年程度で教育課程を修了させた後、年度初めの早い段階からのふり返り学習や大学入学共通テスト及び一般選抜に向けた対策を行うことができます。また、総合型選抜に対応できるように、課題研究やプレゼン力を高めるための学習を進める時間も設けています。

さらに、自立した学習者を育成するために探究的活動の時間を設定し、SDGs、キャリア教育及び個人研究等に取り組みながら、将来、リーダーとして活躍できる人材の育成を目指す、FLP (Future Leaders Project) の時間と、学習指導のほか、プログラミング教育及びプレゼン制作の深化・補充のために、放課後や長期休業中の時間を活用した、生徒の自主性を伸ばし、学力向上及び資質向上を図る学習、GLC (Global Learning Center) の時間を設定しています。

大学入試が「一般選抜」から「総合型選抜」へと移行しています。教科試験に加え、高等学校の探究活動の時間に学んだことを発表させたり、課題を与えてプレゼン制作を行い、説明させたりと、これまでのペーパー試験の対策だけでは、到底対応できないような選抜方法に変化してくるものと思えます。

急激な社会の変化とともに、教育も大きく変化している中、本校教育に携わる私たちは、これまでの教育を大切にしつつも、社会の変化を読み取り、学習指導要領に則り、常に次代の教育を見据えた学習指導方法を模索しています。

過去に佐賀県母子保健福祉課職員として、生徒の非行や犯罪などの児童福祉、児童虐待、子どもの貧困及び小児慢性特定疾病等、教育の恩恵を十分に受けられない子どもたちを見てきた私にとつては、本校に進学してくる将来の日本を担う大切な子どもたちを、最良のかたちで教育していきたい。そう考えています。

中学生の娘の本棚を何気なく見ていた時、『あたらしい道徳2』という一冊の本が目にとまりました。それは中学生の道徳の時間に使われていた教科書でした。作品には感動したり、考えさせられるものが数多く記載されており、その中で、「ホスピス」の話を書いた「奇跡の一週間」という作品を紹介されていたことがあります。ご存じとは思いますが、「ホスピス」とは癌などの末期患者の肉体的精神的苦痛を和らげ、安らかな死をむかえられるように援助する施設で、正式には緩和ケア病棟と言います。また、仏教僧侶が常駐する場合はビハラー病棟と呼ばれることもあります。

作者は童話を書きながらホスピスでボランティアをされている方で、甲斐裕美さんと言います。裕美さんは「死んでしまう人に接していて、お別れするとき、悲しくないの?」とよく聞かれたそうです。はじめのころ、「ホスピスの患者さんというのは、癌にかかって、もう治らない人、間もなく死んでしまう人」と思っていました。だからこう聞かれると、むっとして答えていました。「当たり前でしょ。悲しくないわけがないじゃない」と。でも、北村春夫さんという48歳の末期癌の患者さんに出会ってからは、それが大きな間違いだったことに気づきます。

北村さんは絵を描いていました。ベッドサイドにパソコンを置いて、お絵かき用のパソコンソフトを使って、絵を描くのです。その作品は美しく、ユーモアたっぷりです。一目で裕美さんは北村さんの絵のファンになりました。ある日、どうしても童話の挿絵を描いてほしいとお願いました。しかし、お願いしてしまつてから、裕美さんは後悔しました。

## 同朋

そのころ、北村さんは腕が悲しいくらい細くなつていて、新しい作品をつくる力など、ほとんどなかったのです。しかし、その最後の力を振り絞つて9枚の絵を描きあげ、その絵の確認した後、意識がなくなり2日後に眠るように息を引き取られました。

裕美さんはこの経験からホスピスの患者さんを「死んでしまった人」「間もなく死ぬ人」ではなく、「一生懸命「生きていた人」と思えるようになりました。今では「患者さんがなくなる時、悲しくないの?」そう聞かれたとき、裕美さんはこう答えるようになりました。「お別れするのは悲しいわ。でも、お会いできることがうれしいの。」

最後の言葉は一生懸命生きた人との出合いを喜んでおられると思いますが、私はこの喜びを違うように捉えてみました。

親鸞聖人が、晩年に有阿弥陀仏という名の年下のお弟子に宛てたお手紙が残っています。そこには、次のように書いてあります。

「この身は、いまは、とときはまりて候へば、さだめてさきだちて往生し候はんずれば、浄土にてかならずかならずまらませ候ふべし。」と。

これは「私、親鸞は、すっかり年老いてしまいました。あなたに先立つて往生させていた、たくことでしょう。お浄土で、あなたのことを必ず必ずお待ちしております」という意味のお言葉です。それはいつか必ずまた出逢えるという世界があるという喜びに満たされた言葉に聞こえます。「また会いましょう、お浄土でお待ちしております」と安心して言える世界に、今私たちは生きています。

(文責 加々良)

## 6月オープンスクールへのご参加 ありがとうございました！

6月10日初夏のオープンスクール「Feel紫～龍谷の風を感じよう～」には、たくさんの中学生の皆さん、保護者様にお越しいただき、ありがとうございました。iPadを使った授業や、生徒会企画など、様々なコースを実施しました。



### 《中学生の皆さんのアンケートより》

「高校生の先輩方が明るく優しく接してくれて、とても楽しく過ごせました。もっと時間がほしかったです」

「iPadを使ってこんな授業があるんだと新鮮でした。また8月も来たいです！」

「初めて会う人とトレーニングをやるのは不安だったけど、とても楽しかったです」「プレゼントが嬉しかった」



### 《保護者様のアンケートより》

「高校生の挨拶が素晴らしかったです。」

「この時期に大学入試のことなど話を聞けてとてもよかったです」

参加して下さった皆さん、ありがとうございました。8月もお待ちしています。  
(文責 不二見)

## 創立記念式典 (宗祖降誕会)

本校では毎年5月21日は浄土真宗の宗祖である親鸞聖人のご誕生をお祝いする「宗祖降誕会」を営みます。親鸞聖人のご誕生があったからこそ、現在の龍谷中学校・高等学校が存在する、という視点で、合わせて本校の「創立記念式典」も執り行います。今年度は一日前の5月20日(土)に、全校生徒と教職員一同でお祝いいたしました。方法としてはZOOMにて、各教室への配信形式で執り行いました。音楽法要の後、記念講演を例年実施しています。今年度はご講師に特定非営利法人にじいるCAPの事務局長であられる高松哲人様に来校いただき、近年大きな問題となっている「ヤングケアラー」をテーマにご講演をいただきました。テレビや新聞で「ヤングケアラー」という言葉はよく見られますが、実態がなかなかつかめないことで深い関心には至っていない現状であると思います。高松様のご講演を通じて、多くの生徒・教職員が、他人事ではない問題であるという認識を持つことができました。

(文責 平井幸太郎)

**龍谷高等学校 部活体験型オープンスクール**

# OPEN SCHOOL

8.5sat・19sat  
受付/8:20 開会/9:00 終了/11:30(予定)

## Desire Your Colors

～あなたの勝ち(価値)を高めよう～

体験予定部活動、見学可能部活動はHPをご確認ください。

当日は、佐賀駅からシャトルバス運行!!

学校法人 佐賀龍谷学園  
**龍谷高等学校**

〒840-0804 佐賀県佐賀市下町1-1-1 佐賀龍谷学園内  
Tel.0952(24)2244  
Fax.0952(24)2829  
https://www.ryugyuhighschool.jp

**龍谷高等学校**

Create Your Colors  
～あなたの色を表現しよう～

# Open School

8.3(木)・4(金)

講座体験型オープンスクール! 選べる12のプログラム!

受付/8:00 開会/9:00 [1時間目]9:20～10:00 [2時間目]10:20～11:00 [個別相談会]11:00～12:00

- Aコース** The龍谷 ～味違う授業を～
- Bコース** スティック授業 ～ガッツリ学ぼう～
- Cコース** Ryukoku Science Lab. ～理科の実験～
- Dコース** Creativityが君の未来を創る～キムジード～
- Eコース** チャレンジマインドを君にも
- Fコース** 佐賀県No.1人気の制服いかが? ～制服体験&在校生懇談会～
- Gコース** 気力体力充実!! 受験を勝ち抜くトレーニング
- Hコース** 龍谷生徒会からの挑戦状Part2
- Iコース** 勉強苦手? だったらこれ!! 「すらら」
- Jコース** 運動部活動生限定!! アスリート栄養講座
- Kコース** 実体験! 保育コース
- Lコース** R×R これが龍谷だ!

◎保護者様向けの講演会もご用意しております。

【男子バドミントン】

令和5年度第61回佐賀県高等学校総合体育大会バドミントン競技(5月26日・ネイブル) 男子団体 1回戦敗退



【自転車競技部】

佐賀県高等学校総合体育大会自転車競技(5月26~27日・武雄競輪場)

スプリント

- 1位 小林 優太 (②肥 前) 11秒48
- 2位 松尾 研司 (③武 雄) 11秒28

1kmタイムトライアル

- 1位 松尾 研司 (③武 雄) 1分09秒45
- 2位 小林 優太 (②肥 前) 1分11秒66

3kmインディヴィデュアルパーシュート

- 1位 松尾 研司 (③武 雄) 3分46秒23
- 3位 小林 優太 (②肥 前) 4分04秒81

ケイリン

- 1位 小林 優太 (②肥 前)
- 2位 松尾 研司 (③武 雄)

4km速度競争

- 1位 松尾 研司 (③武 雄)
- 3位 小林 優太 (②肥 前)

チームスプリント (400m)

- 1位 松尾・小林・糸山 1分24秒71

4kmチームパーシュート

- 1位 松尾・小林・糸山・石丸 5分03秒59

500mタイムトライアル

- 1位 原 愛華 (②川 登) 40秒50

2kmインディヴィデュアルパーシュート

- 1位 原 愛華 (②川 登) 2分54秒45

学校対抗総合優勝 (45大会連続48回目)

令和5年度全九州高等学校体育大会自転車競技(6月8~11日・根占自転車競技場・宮崎県綾町特設ロードコース)

1kmタイムトライアル (全国総体出場)

- 14位 松尾 研司 (③武 雄) 1分10秒657

男子ケイリン

- 予選敗退 松尾 研司 (③武 雄)

男子ロードレース (66km) 1時間54分56秒47

- 37位 松尾研司 (③武 雄)

4km速度競争 (全国総体出場)

- 7位 小林 優太 (②肥 前)

スプリント 11秒659 (予選タイム)

- 1回戦敗退 小林 優太 (②肥 前)

男子ロードレース 1時間51分25秒57

- 23位 糸山 蒼空 (①昭 栄)

男子チームスプリント (333m) 1分08秒738

- 9位 松尾・小林・糸山

500mタイムトライアル 41秒101

- 10位 原 愛華 (②川 登)

2kmインディヴィデュアルパーシュート

- 4位 原 愛華 (②川 登) 2分49秒117

女子ケイリン (全国総体出場)

- 2位 原 愛華 (②川 登)

女子ロードレース (27km) (全国総体出場)

- 3位 原 愛華 (②川 登) 54分39秒71

学校対抗総合 (女子) 16点 5位



【水 泳】

第55回西日本年齢別選手権水泳競技大会(5月20~21日・アクアドームくまもと)

15・16歳男子200m個人メドレー 2分6秒17

- 1位 市丸 愛翔 (②成章中) (大会新)

15・16歳男子400m個人メドレー 4分27秒63

- 1位 市丸 愛翔 (②成章中)

15・16歳男子100m背泳ぎ 58秒88

- 1位 市丸 愛翔 (②成章中)

令和5年度佐賀県高校総体水泳競技大会(5月27~28日・SAGAアクア)

男子400m個人メドレー 4分26秒07

- 1位 市丸 愛翔 (②成章中) (大会新)

男子200m個人メドレー 2分6秒52

- 1位 市丸 愛翔 (②成章中)

【サッカー】

令和5年度佐賀県高等学校総合体育大会サッカー競技(5月27~31日・龍谷人工芝G/健康センター天然芝)

第3位

- 1回戦 龍谷 0-6 多 久
- 2回戦 龍谷 0-17 東明館
- 準々決勝 龍谷 0-3 佐賀北
- 準決勝 龍谷 2-1 佐賀東

SFA第10回佐賀県U-18フットサル選手権大会(6月10日・SAGAプラザ総合体育館)

準優勝 決勝 龍谷 8-5 佐賀東



【野 球】

令和5年度春季佐賀市長旗高等学校野球大会(4月29~5月7日・佐賀市ブルースタジアム)

- 2回戦 龍谷 10x-0 佐賀東
- 準決勝 龍谷 2-1 佐賀学園
- 決 勝 龍谷 10-5 北陵

第70回NHK杯佐賀県高等学校野球大会(5月26~31日・佐賀市ブルースタジアム・鳥栖市民球場・さがみどりの森球場)

- 1回戦 龍谷 4-0 鳥栖工業
- 2回戦 龍谷 6-3 神崎
- 準決勝 龍谷 4-5 佐賀東

【美術部】

第76回佐賀県高等学校スケッチ大会(5月20日・神埼市中央公民館)

奨励賞 横須賀愛理 (③龍 谷)

Ryukoku Interview 水泳部 市丸愛翔さん (②文理・成章中)

「たくさんの声援から力をもらった」

第61回佐賀県高等学校総合体育大会水泳競技

200M個人メドレー 1位・400M個人メドレー 1位 (大会新記録)

今年度高校総体佐賀県大会において素晴らしい成績を残した市丸愛翔さんに、今大会の感想や、普段の練習、これからの目標について話してもらいました。

Qどのような気持ちで大会に臨みましたか

—インターハイ(全国大会)で決勝に残ることが目標なので、県大会はそこにつながるようにいい形で泳ぎたいと考えて臨みました。

Q今回の大会で印象に残っている瞬間はどのような場面でしたか

—コロナ禍による観戦や応援の制限がなくなって、たくさんの人に応援に来てもらい、声援を受けて泳げたことが一番心に残っています。やはり応援があると、恥ずかしい泳ぎはしたくないという気持ちが高まり、いつも以上に気合いが入ります。

Q 大会新記録で優勝という素晴らしい成績が出ましたが、今回の結果に結びついた理由にはどのようなものがあると思いますか

—高校総体の1週間前にも大会があり、実は高校総体に向けての調整はあまりできておらず、実力試しの試合でした。インターハイに結びつくいい結果が出て良かったです。

Q モチベーションや技術を高めるためにどのようなことをしていますか

—自分の泳ぎを映像を見て、反省点や改善点を考えてコーチに話します。コーチから指導を受けるだけでなく、どうすればよくなるか自分で考えるようにしています。それと、気分転換がとても大事だと考えています。元々は心配性な所もありますが、うまくいかないときは、「なぜ？」を考えて答えを出したら次に生かせばいい。切りかえを大事にしています。

Q 今後の目標を聞かせてください。

—来年度はインターハイ、国スポも佐賀県で開催されるので、そこでしっかり力を出したいです。プレッシャーはありますが、日本代表選手たちと戦えるくらいの実力をつけて頑張りたいです。(文責 平井)



# 龍谷 SPORTS & CULTURE

第61回佐賀県高等学校総合体育大会及び第70回NHK杯佐賀県高等学校野球大会の壮行式からスタートした今年の高校総体。壮行式では、校長先生から熱いエールが送られ、選手を代表してサッカー部主将3年岡本光留さん（柳井中）が「これまで支えてくれた人たちへの感謝を忘れず、全力で優勝を目指す」と宣誓しました。

また、高校総体初日にはオープンしたばかりのSAGAアリーナで開会式が開かれ、生徒を代表して生徒会生徒が校旗を掲げ入場行進を行いました。今年度の高校総体は3年ぶりに入場制限のない大会となり、選手たちはたくさんの声援を間近で受けながら、精一杯プレーしました。

振り返ると3年生は、中学3年時からコロナ禍に見舞われ、これまで大きな大会を経験できなかった世代。これまでの悔しい思いも含めて、すべての選手が精一杯力を出した大会となりました。



## 【テニス】

第50回九州ジュニアテニス選手権大会佐賀県予選  
(4月3日～5日・SAGAサンライズパーク庭球場)

### 18歳以下男子シングルス

3位 横 侑聖 (②東与賀)

### 18歳以下男子ダブルス

3位 横 侑聖 (②東与賀)  
松本涼太郎 (②城北)

第51回佐賀県高校テニス選手権大会(4月15日～16日・SAGAサンライズパーク庭球場)

### 男子ダブルス

3位 横 侑聖 (②東与賀)  
松本涼太郎 (②城北)

令和5年度第61回佐賀県高等学校総合体育大会テニス競技(5月26日～29日・鹿島北公園テニスコート・みゆき公園テニスコート)

### 男子団体

2回戦敗退

### 男子シングルス (九州大会出場)

4位 松本涼太郎 (②城北)

### 男子ダブルス

3位 横 侑聖 (②東与賀)  
松本涼太郎 (②城北)



## 【剣道部】

令和5年度第57回佐賀県高等学校春季剣道大会(4月16日・諸富文化体育館)

### 男子団体

2位  
古川 凌大 (③龍谷)  
小西 武 (③飯塚日新館)  
川内 夢翔 (②神埼)  
野中 遥稀 (②神埼)  
古川 雄大 (②大和)  
弓 翔太 (②北茂安)  
平田 謙心 (①龍谷)

### 女子団体

2位  
大田 梨華 (③龍谷)  
西川 希梨 (③東与賀)  
小川 なな (②龍谷)  
友永 心絆 (②相知)  
檜橋 優那 (②大和)  
橋本 真央 (②小城)  
川内丸美緒 (①龍谷)

### 男子個人

ベスト8 弓 翔太 (②北茂安)

### 女子個人

3位 檜橋 優那 (②大和)  
ベスト8 小川 なな (②龍谷)

第61回佐賀県高等学校総合体育大会剣道競技(5月27～28日・SAGAアリーナ)

### 男子団体

3位  
小西 武 (③飯塚日新館)  
内田 尚希 (②龍谷)  
川内 夢翔 (②神埼)  
野中 遥稀 (②神埼)  
古川 雄大 (②大和)  
弓 翔太 (②北茂安)  
平田 謙心 (①龍谷)



### 女子団体

2位  
大田 梨華 (③龍谷)  
西川 希梨 (③東与賀)  
小川 なな (②龍谷)  
友永 心絆 (②相知)  
檜橋 優那 (②大和)  
橋本 真央 (②小城)  
川内丸美緒 (①龍谷)



### 男子個人

3位 弓 翔太 (②北茂安)  
3位 川内 夢翔 (②神埼)  
3位 野中 遥稀 (②神埼)

### 女子個人

3位 小川 なな (②龍谷)  
3位 檜橋 優那 (②大和)

## 【柔道部】

第61回佐賀県高校総合体育大会柔道競技(5月26～27日・基山町総合体育館)

### 男子団体

ベスト4  
荒巻 幸平 (③有田)  
西原 大地 (③昭栄)  
大久保竜真 (③有田)  
桂川 昂大 (②田主丸)  
桂川 侑大 (②田主丸)  
川口 眞 (②神埼)  
近藤 涼空 (②須恵)



60kg級 2位 森永 倫平 (①芦刈)

73kg級 3位 大久保竜真 (③有田)

100kg級 3位 桂川 侑大 (②田主丸)

100kg超級 3位 荒巻 幸平 (③有田)

100kg超級 3位 北島 弘琉 (①芦刈)

48kg級 3位 川口 華 (③神埼)

63kg級 3位 宮原 杏奈 (③北茂安)

## 【空手道部】

令和5年度第47回佐賀県空手道選手権大会(4月9日・SAGAプラザ大競技場)

### 男子個人形

優勝 百武 裕星 (③城東)  
2位 永瀨 倅弥 (②大和)  
3位 福岡 真央 (②福岡梅林)  
3位 宮崎 祥歩 (①鳥栖)

### 男子個人組手

優勝 原 龍翔 (③神埼)  
2位 永瀨 倅弥 (②大和)  
2位 江下 蓮人 (②付属)

令和5年度佐賀県高等学校総合体育大会空手道競技(5月28日・佐賀東高等学校)

### 男子団体組手

優勝

男子個人形 優勝 永瀨 倅弥 (②大和)

男子個人形 2位 百武 裕星 (③城東)

男子個人組手 優勝 原 龍翔 (③神埼)

男子個人組手 2位 永瀨 倅弥 (②大和)

男子個人組手 3位 江下 蓮人 (②付属)

女子団体組手 優勝

女子個人形 3位 宮崎 祥歩 (①鳥栖)

女子個人組手 3位 福岡真央 (②福岡梅林)



## 【陸上】

第61回佐賀県高校総合体育大会陸上競技(5月26～29日・SAGAサンライズパーク)

男子100m 10.96

2位 浦田 慎平 (③城北)

男子5000mW 34:18:67

5位 牟田翔太郎 (②金泉)

男子4×100m 42.72 7位

永尾 直音 (②福岡宮竹) 浦田 慎平 (③城北)

樫野 太志 (①城北) 村上 純大 (①城東)

男子4×400m 3:26:23 3位

松尾 隆広 (②川副) 浦田 慎平 (③城北)

辻 直輝 (②城西)

山本格之進 (③大宰府学院)

男子走高跳 1m88

2位 福山 直 (②鳥栖)

男子走幅跳 5m83

8位 吉末 晃太 (②江北)

男子三段跳 13m47

3位 古賀 広夢 (③鳥栖西)



男子やり投げ 48m86

2位 辻 直輝 (②城西)

### 八種競技

3位 辻 直輝 (②城西) 4124

4位 古川 幸樹 (②大和) 3873

女子100mH 15.99

3位 海老原もえ (①香楠)

第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北九州地区予選会(6月15～18日・博多の森陸上競技場)

男子100m 10.87 8位 浦田 慎平 (③城北)



## 【男子バスケットボール】

令和5年度第61回佐賀県高等学校総合体育大会(5月26～29日・唐津工業高校)

1回戦 龍谷 52-69 有田工業

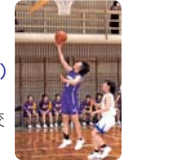


## 【女子バスケットボール】

令和5年度第61回佐賀県高等学校総合体育大会(5月26～29日・唐津西高校)

1回戦 龍谷 87-51 鳥栖商業

2回戦 龍谷 38-113 佐賀北高校



## 【弓道】

令和5年度佐賀県高等学校総合体育大会弓道競技(5月26～28日・多久市緑が丘弓道場)

※予選リーグは、総的中数の上位校が決勝進出のため、対戦記録はなし

### 女子団体 決勝リーグ進出

若林 (2・成章) 水町 (2・諸富)

岩本 (2・城西) 加藤 (3・城西)

山下 (3・諸富)

控え 藤田 (3・金泉) 種村 (2・小城)



## 【男子バレー】

第68回全九州バレーボール総合選手権大会佐賀県予選(4月22日・三日月体育館)

ベスト8 龍谷 2-1 嬉野高校

龍谷 0-2 佐賀商業

令和5年度佐賀県高校総体体育大会男子バレーボール(5月26日～27日・佐賀県勤労者体育センター・吉野ヶ里文化体育館)

ベスト8 龍谷 2-0 唐津東高校

龍谷 0-2 佐賀商業

## 【女子バレー】

令和5年度佐賀県高校総体体育大会女子バレーボール(5月26日・佐賀西高等学校)

1回戦敗退 龍谷 0-2 神崎高校



## 【ソフトテニス】

令和5年度佐賀県高校総体ソフトテニス競技(5月28日・唐津河畔公園庭球場)

男子団体 1回戦敗退

令和5年度佐賀県高校総体ソフトテニス競技(5月28日・森林公園庭球場)

女子団体 1回戦敗退



# 龍谷トピックス

## — Ryukoku Topics —



### ① つながる、つなげる笑顔の輪〜キッズサッカーフェスティバル

サッカー部では毎年、近隣のこども園などにご協力をいただき、園児対象のキッズサッカーフェスティバルを実施しています。今年は少し曇り空の中でしたが、たくさんの笑顔と笑い声がグラウンドにあふれました。高校生のお兄ちゃんたちにぶら下がってくる子、一緒に手を繋いでサッカーする子、時々ぶつかって泣いてしまう子、いろいろな姿が見られました。サッカー部の選手たちは、「子どもたちにわかるように話すのが難しかった」「みんな一生懸命でかわかった」「もっと工夫をして楽しんでもらいたい」などの感想を述べていました。

また、今年度も開催します。ぜひ、ご参加ください。ご協力いただいた、大塚製薬様、MIZUNO様、ありがとうございました。（文責 不二見）



### ③ 龍谷総合学園モザイクアート

今年は親鸞聖人ご誕生850年、浄土真宗立教開宗800年の節目の年にあたります。東西本願寺では慶讃法要が行われ、全国から何万人もの方々がお参りをされました。そこに全国の龍谷総合学園の生徒たちが力を合わせて作成したモザイクアートが披露されました。顔も知らない、会ったこともない生徒たちですが、それぞれの場所でモザイクアートを作成することで、見えない絆が繋がっていきました。（文責 不二見）

### ② 龍谷総合学園 イングリッシュキャンプ

龍谷総合学園は日本では最大の学園グループです。そのネットワークを活かして様々な取り組みを実施しています。

京都に全国の高校から希望者が集まって行われたイングリッシュキャンプでは、英語力だけではなく、初めて出会った人たちとのコミュニケーション力も試されました。ネイティブの先生方のご指導のもと、切磋琢磨しながら英語漬けの3日間を過ごすことができました。（文責 不二見）

### ④ 令和5年度 龍谷中学校・高等学校同窓会「振風会 基調講演・総会・懇親会」

「振風会 基調講演・総会・懇親会」を8月19日（土）にホテルニューオータニ佐賀にて4年ぶりに開催することとなりました。

前売り券は8月18日まで龍谷中学校・高等学校事務室で販売しております。

多くの方のご参加をお待ちしております。

〈事務室開室時間〉

平日 9:00~17:00 (TEL 0952-24-2244)



# 龍谷SDGsなう



『龍谷中学校高等学校SDGs行動憲章』4つの柱に基づき、SDGs推進教育を行っています。

## 学校法人佐賀龍谷学園龍谷中学校高等学校SDGs行動憲章

- ①持続可能な社会を創造できる人を育成する教育を提供します
- ②持続可能な社会を創造できる人を育成する教育の場を創造します
- ③持続可能な社会を創造する地域の実現に貢献できる地域の基盤となります
- ④理想的な生徒の育成を実現するために教職員のディーセントワークを実践します



中学1年生～高校3年生  
までのSDGsに関心のある  
生徒・サイエンス部が  
参加しました。



## 学術振興会科学研究費研究成果報告会・宝の海の再生を考える市民連第4回懇話会に参加しました！

会場：佐賀大学 6月11日（日）

有明海の漁業環境について、現在の状況を知り有明海沿岸住民の意識を探る懇談会として企画されました。一昨年、環有明海高校生サミットに本校生徒が参加してことがきっかけで、今回佐賀大学榎澤秀木先生にお招きいただき、新たにSDGsやクリークに関心を持った生徒の発表の場をいただきました。専門家の先生方の「宝の海であった有明海の異変や佐賀県を含む有明海周辺の漁民の生活の現状」について学びました。

生徒たちは、有明海につながる川・そしてクリークについて再学習して、クリークを再活用する提案をプレゼンしました。今回、専門家や漁業に関わる方々の中で意見発表したことを今後、企画し実行していきます。

### 【生徒感想】

- ・私は今回、有明海についての懇談会、報告会に参加し大学の教授の方や有明海で漁業をされている方などから貴重なお話を聞くことができました。また、実際に自分の意見をプレゼンさせていただきました。今回参加して一番に残っていることは有明海の問題は私たちが思っている以上に年々深刻さを増しているということです。私は今回の発表をするにあたってクリークについて探究し有明海を守るために何ができるのかを考えました。私たち高校生にできることは小さいけれど、今有明海で起こっている問題についてしっかり向き合い、責任ある行動をしなければと改めて実感することができました。今後の学校生活では普段自分がしている行動が自然に悪影響を与えていないか、そして今からしようとしている行動は適切な行動なのかを考えていきたいと思います。松本 華 (③佐大附属)
- ・私は「有明海の環境と佐賀のクリークの関係」について発表しました。実際に佐賀大学の会場へ行くまでは、問題になっていることをしっかり自分で調べて理解しているつもりでしたが、実際には私が思っていたよりも、問題は深刻だったので衝撃を受けました。また地元の人たちが有明海を守るために何年も戦い続けているという事から地元の人たちの海を守るという気持ちを感じ感銘を受けました。私はこれからSDGs活動を行っていくことを通して今日知り得たあまり知られていない重大な地元の現状を多くの人に伝えていきたいです。小柳僚雅 (①武雄北)
- ・私は「有明海そしてクリークの環境」について調べて、プレゼンをしました。クリークからつながる有明海のことを調べていましたが、有明海の環境の悪化の原因は多くあり私たちの調べたクリークはほんの一部に過ぎず、まだまだ調べたりないと実感しました。他の専門家のプレゼンで印象に残ったことは「有明海の漁業の衰退」です。1987年に有明海で行われた潮受け堤防で貝や魚が全然取れなくなってしまいました。年を重ねるごとにその収穫率は減少していることを知りました。私たちが提案したクリーク清掃の企画などは小さいことですが、この身近で小さな積み重ねがとても大事なことだと改めて思いました。今後の学校生活では何気ないことでも意味・意義を考えながら行動し、それが何かに悪影響を与えないかを考えていきたいと思います。小西雅文 (①龍谷)



(文責 徳森)

笑顔あふれ、活気に満ちた

理数グローバル生



龍谷中学校  
中高一貫

理数グロー

## 災害の恐さを実感

「防災教育・バスハイク」

4月21日（金）、防災教育を目的として熊本県南阿蘇村（旧東海大学阿蘇キャンパス）数鹿流崩之碑展望所↓南阿蘇復興公園）を全校生徒が訪問しました。

2016年の熊本地震において大変な被害を受けた痕跡を巡り、地震災害の恐ろしさを知り、それに対する防災意識を見直すきっかけとなりました。「災害に強い人になりましょう」と語られた災害体験者であるガイドさんの言葉が印象的で、生徒のみなさんは真剣な表情で説明を聞いていました。

草千里ヶ浜公園にて昼食をとった後、生徒会主催による新入生歓迎レクレーションを行いました。先輩後輩が一緒になって大草原を駆け回り、笑い声の絶えない楽しい時間となりました。（文責 松尾）



## 「職業人に学ぶ」〜「伝える」ことの大切さ〜

理数グローバル生（中1〜高1）が物事の見方・考え方を広げ、何事にも興味関心を抱いて意欲的に挑戦する力を養うことを目的に、「職業人に学ぶ」機会を設けました。

今回講師をお願いしたのは、映像制作会社を大学4年生で起業された、F.O.M.株式会社代表の高山 凱（かい）さんです。高山さんは、現在会社代表として業務を行うと同時に、MBA（経営学修士号）取得のため大学院で勉強されている、まさに「二刀流」の日々を過ごす映像クリエイターです。



第一回目は、4月26日（水）にリモート講話を行いました。高山さんがいらつしやる東京と本校各教室をリモートでつなぎ、学生時代のこと、映像制作を志したきっかけ、そして、今現在も学ぶ理由などを具体的に講演いただきました。

特に「挑戦は小さくてよい（小さな一歩の積み重ねが大きな成長へ）」・「失敗をしよう（失敗の数だけ成長できる）」・「挑戦に終わりはない（達成した後には次の壁が待っている）」というメッセージは印象的でした。

第二回目は、6月21日（水）。高山さんが来校され、生徒が制作した課題作品へのアドバイスを交えた講演会を行いました。

前回のリモート講演の折、高山さんより中1生〜中3生に、次のような課題が出されました。

- ・中1生……「ストーリー性のある写真を一枚撮る」
- ・中2生……「起承転結に分けた写真を4枚撮る」
- ・中3生……「LINEで数分の映像を撮影する」

生徒の作品を取り上げながら、撮影の構図やポイントなどを具体的にアドバイスしていただきました。また、中3生が制作した動画作品に対しては、発想のおもしろさ、チームで撮影、制作したことの大切さなどを挙げ、ご自身の作品を紹介されながら、具体的なアドバイスをいただきました。

高山さんは、とにかく「伝える」ことのおもしろさ、時には難しさを体験しながら、中高生という時間を大切に過ごしてほしいとエールを送られました。



（文責 松尾）



# さまざまな感性が輝く、「校内スケッチ会」

5月26日（金）、中学校校内スケッチ会・美術作品制作会を行いました。

1・2年生は、生徒一人ひとりが心惹かれる風景を自分で探し、風景スケッチに取り組みました。校庭の木々や建物、水路や石垣、校舎内の廊下や階段など、思い思いの構図で納得がいくまで描いていました。美術教師として全員にアドバイスをするため、生徒がいる場所を探して走り回るようになりましたが、事前の授業で下絵を描いていた

おかげか、本番では、現場で光と色を感じながら彩色を進める生徒がたくさん見られました。

教室で制作した3年生も、集中して作

品に向き合うことができました。3年生は、鏡の中の自分と心の自分の姿を見つめ、「空想画の中の自画像」を描きました。目に見える自分の姿を描きつつ、目に見えない自己の内面を表現していました。心の中の世界は写実に偏らず、空想画のように自由に表現していたようです。自画像とどのように融合させるのか楽しみでした。



生徒たちはそれぞれの感性を輝かせ、制作に没頭し、表現する楽しさを実感できたのではないでしょう。スケッチ会後の授業でも、ますます魅力的な仕上がりを見せてくれることを期待しています。

（文責 田久保）



# SNSに対する正しい知識を身につける

「情報モラル講演会」

6月3日（土）、本校講堂において生徒、保護者を対象とした「情報モラル講演会」が行われました。

ICS福岡情報専門学校より須山道男さんを講師に迎え、SNSに関する正しい知識やトラブルの事例について講演いただきました。

特に、入学したばかりの一年生はiPadやスマートフォンなどの端末を新たに使い始めたばかりの人もいるため、その利便性を学ぶと

ともに、使い方を間違えると大変なことになるといふ恐ろしさも学ぶ機会となりました。実際にあった出来事を説明スライドを用いて紹介されたため、生徒、保護者ともに他人事とは思わず、身近なこととして考える貴重な時間となりました。

（文責 松尾）



九州龍谷短期大学に進学するとこんなメリットがあります！

九州龍谷短期大学では、龍谷高等学校卒業生の方が入学される際に入学金の全額免除を行っています。また、入学後に2年間で48万円の給付型奨学金を付与しております。進路について悩んでいる方は是非一度本学のオープンキャンパスへ足を運んでみてください！小規模な大学ならではの教員との距離の近さやアットホームさを感じることができますよ！

2023 Open Campus  
7/22(SAT) 7/23(SUN)  
8/5(SAT) 8/6(SUN)  
8/19(SAT) 8/20(SUN)

当日のスケジュール  
9:30～受付開始 10:00～全体会  
10:30～体験授業 12:00～学校見学等  
※当日の体験授業の内容は決定次第ホームページでお知らせ致しますので、ご確認ください。

鳥  
栖  
市

九州龍谷短期大学  
学園だより

九州龍谷短期大学の公式Instagramをご存知ですか？  
普段の学生の様子やオープンキャンパスの様子、入試情報など様々なお知らせをお送りします。



@K\_RYUKOKU\_TANDAI



▲5月中旬にたびたび来学していた梟の赤ちゃん

佐賀龍谷学園が設置する学校  
(短大・高校・中学)に、兄弟  
姉妹が二人以上在籍する場合、  
二人目以降のお子様の入学金が  
減免されます。  
詳しくは、各学校事務室まで  
お問い合わせください。

幼保連携型 認定こども園

九州龍谷短期大学付属

龍谷こども園

2023年 なつの龍谷こども園

私だけの や、みんなでの がいっぱい



親子参観で、 たなばた製作をしました。短冊が上手に出来上がりました。



ひばり組さんは、「おくら、なすび、ピーマン、ミニトマト」を育てています。

おくらが育って、 給食で美味しくいただきました。